

1. 基本方針

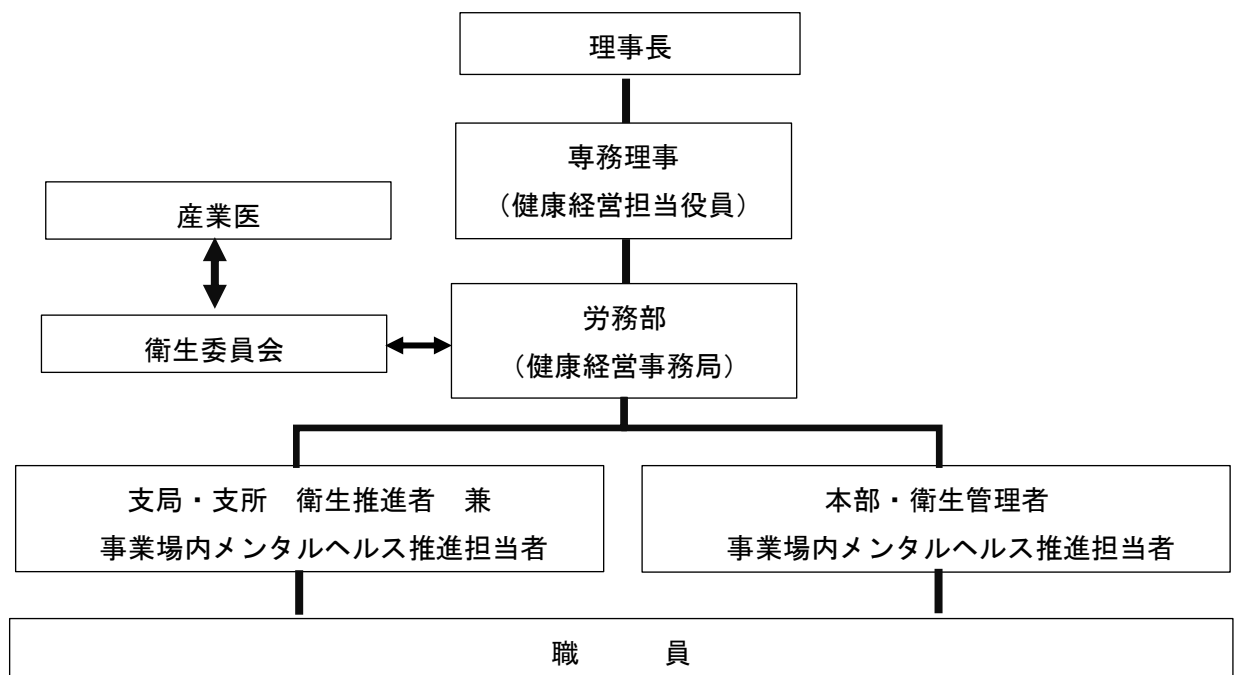
当法人は、あんしん財団で働く全ての人の労働安全衛生と健康の確保が事業活動の最重要基盤であると考え、職場の安全衛生に関する法令や規定を遵守するとともに、健康でやりがいのある職場づくりのため、以下の基本方針を推進します。

1. 職員が心身ともに安全で快適に仕事ができる職場づくりに取り組みます。
2. 職員の健康維持・増進を積極的に支援します。
3. 職員間の円滑なコミュニケーションを図ります。
4. 労働安全衛生に関する法令や規制、諸規定を遵守します。
5. 当方針を全職員に周知し、研修等により安全衛生に関する意識向上に努めます。

2025 年 4 月 1 日

一般財団法人 あんしん財団
理事長 山岡 徹朗

2. 管理・推進体制



3. 2024 年度 安全衛生 プログラム（目標と結果）

（確定値）

目標項目	内容又はプロセス	達成基準（目標数値）	結果	
1) 労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保	①年次有給休暇取得率の向上 （一般事業主行動計画）	一人当たり新規付与日数の 50%以上取得	対象人数	177 名
			平均新規付与日数(A)	17.2 日
			平均有休休暇取得日数(B)	9.5 日
			所得率 (B) ÷ (A)	55.2%
	②所定外労働時間の削減 （一般事業主行動計画）	一人当たり月平均5時間以内	所定外労働（累計）時間	339 : 21
			対象（累計）人数	1,456 名
			一人当たり月平均	0:14
2) 定期健康（人間ドック）の受診及び受診後の2次検査受診の促進と疾病予防	①早めの健診予約及び受診の案内	受診率 100%	対象人数(除く役員)	206 名
			受診人数	186 名
			受診率※ ¹	90.3%
	②産業医が要2次検査と判定した職員等への受診及び結果報告の督励及び所属長への協力要請	受診率 60%以上	対象人数	68 名
			受診（報告書提出）人数	54 名
			受診率	79.4%
	職員・パートタイマーに対する研修受講督励（新）	安全衛生・健康保持増進講演会の受講率 90%以上	対象人数(除く役員)	173 名
			受診人数	172 名
			受診率	99.4%
	「特定保健指導」の面談督励及び所属長への協力要請（新）	実施率 50%以上	対象人数(除く役員)	17 名
			受診人数	15 名
			受診率	88.2%
3) 喫煙対策	卒煙を促す情報提供による禁煙者の増加	新たな禁煙取組み者 1 名以上	2 月アンケート回答者	7 名
4) メンタルヘルス対策	メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応（職場環境の改善等）	セルフケア研修の職員・パートタイマーの受講率 90%以上	対象人数(除く役員)	171 名
			受診人数	171 名
			受診率	100.0%
		ラインケア研修の管理職の受講率 90%以上	対象人数(除く役員)	56 名
			受診人数	56 名
			受診率	100.0%
		ストレスチェック対象職員・パートタイマーの受検率 90%以上	対象人数(除く役員)	182 名
			受診人数	173 名
			受診率	95.1%
5) 健康保持増進企画	健康支援サービス「KENPOS」を活用した参加型健康保持増進企画による職員・パートタイマーの健康意識の向上	参加率 80%以上	対象人数(除く役員)	190 名
			受診人数	187 名
			受診率	98.4%
			対象人数(除く役員)	178 名
			受診人数	178 名
			受診率	100.0%
7) 感染症対策（新）	職員・パートタイマー・派遣職員へのインフルエンザ等感染症予防	インフルエンザワクチン接種率 40%以上	対象人数(除く役員)	270 名
			受診人数	108 名
			受診率	40.0%
8) 女性の健康（新）	女性特有の健康関連課題への対応、女性の健康保持増進	女性の健康に関する研修の管理職の受講率 100%	対象人数(除く役員)	56 名
			受診人数	56 名
			受診率	100.0%

¹ 定期健康診断未受診者 20 名は、休職・産休 3 名、身分変更 1 名、退職 4 名、中途採用 12 名であるため、定期健康診断の実質受診率は 100%

4. 2025 年度 安全衛生・健康保持増進 プログラム

(1) 2025 年度目標

目標項目	内容又はプロセス	達成基準（目標数値）
1) 労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保	①年次有給休暇取得率の向上 （一般事業主行動計画）	一人当たり新規付与日数の 50%以上取得
	②所定外労働時間の削減 （一般事業主行動計画）	一人当たり月平均 5 時間以内
2) 定期健康（人間ドック）の受診及び受診後の2次検査受診の促進と疾病予防	①早めの健診予約及び受診の案内	受診率 100%
	②産業医が要2次検査と判定した職員等への受診及び結果報告の督促及び所属長への協力要請	受診率 60%以上
	職員・パートタイマーに対する研修受講督促（新）	安全衛生・健康保持増進講演会の受講率 90%以上
	「特定保健指導」の面談督促及び所属長への協力要請（新）	実施率 50%以上
	有所見率増加の抑制	定期健康診断の有所見率の増加を前年対比 3 ポイント以内とする。
3) 喫煙対策	卒煙を促す情報提供による禁煙者の増加	新たな禁煙取組み者 1 名以上
4) メンタルヘルス対策	メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応（職場環境の改善等）	メンタルヘルスセルフケア・ラインケア研修の職員・パートタイマーの受講率 90%以上（新）
		ストレスチェック対象職員・パートタイマーの受検率 90%以上
5) 健康保持増進企画	健康支援サービス「KENPOS」を活用した参加型健康保持増進企画による職員・パートタイマーの健康意識の向上	参加率 80%以上
6) 感染症対策	職員・パートタイマー・派遣職員へのインフルエンザ等感染症予防	インフルエンザワクチン接種率 40%以上
7) 女性の健康対策	女性特有の健康関連課題への対応、女性の健康保持増進	女性の健康に関する研修の管理職・非管理職の受講率 80%以上

5. P H R活用によるセルフメディケーションの推進と健康増進活動の取り組み

P H R（パーソナルヘルスレコード）とは、個人が病院・診療所や検査機関で受診した診察・検査データ、特定健診データ、薬局の処方データ、自分で測定した血圧や血糖、体重、食事や運動、睡眠、服薬記録といった健康にまつわるデータに、本人が自由にアクセスして、自分の健康を主体的に管理し増進するためのシステムのことです。この自分自身の健康管理をセルフメディケーションといいます。WHO（世界保健機構）の定義によると「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」で、平均寿命が延びていく中、疾病に占める生活習慣病の割合が増えていることから、毎日生き生き働き、明るい人生を過ごすために、セルフメディケーションの取り組みに注目が高まっています。

当法人では、職員が主体的に自身の健康管理（セルフメディケーション）に取り組めるよう、P H Rの活用による健康増進を図っていきます。

(1) P H Rと効果

P H R	アクセス方法	主 な 機 能	効 果
健診結果管理システム（わかるとかわる）	業務端末、又は スマホから閲覧	● 健診結果の閲覧（過去5回分） ※財団から提供 ● 要医療項目・要注意項目の表示 ● 再検査受診勧奨 ● 生活習慣病を改善するサポート動画の視聴	・ 自分の健康状態の把握 ・ 健康改善意識の醸成 ・ 健康リテラシーの向上
K E N P O S		● 健診結果の閲覧（過去3回分） ※マイナポータル連携 ● 健康に関する情報の閲覧 ● 歩数、体重、血圧など自分の健康情報を入力してインセンティブを受け取る	・ 自分の健康状態の把握 ・ 運動習慣の定着化 ・ 健康リテラシーの向上

(2) P H Rを活用した健康保持増進計画のP D C Aサイクル

P（計画・目標）	有所見率増加の抑制
D（実行）	2024年度「健診結果管理システムわかるとかわる」で示された自身の要注意項目について、K E N P O Sを活用（ウォーキング、体操、食事管理、血圧、体重、行動管理）して改善に取り組む。
C（評価）	2025年度健康診断結果：有所見率の前年度比較もしくは過去3年平均との比較
A（対策改善）	次年度健康保持増進計画目標設定

※有所見率：医師の診断が、異常なし、要精密検査、要治療等のうち、異常なし以外の者を 有所見者とする集団に対する割合。

6. 2025年度 安全衛生・健康保持増進 プログラム

(2) 2025年度進捗計画 (★目標項目)

項 目	活動スケジュール												備 考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1)衛生委員会の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原則第2木曜日・本部会議室A
2)年間計画表の作成	発表 (周知)											審議・決定	
3)健康優良法人 認定取得準備	認定基準の整備						健康経営度 調査票提出	結果フィードバック					
4)職場巡視:本部(産業医・衛生管理者)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
支局・支所(衛生推進者)	○						○						
5)安全衛生週間等への対応	6日～15日 春の交通安全運動		1日～30日 全国安全週間準備期間	1日～7日 全国安全週間		1日～30日 全国労働衛生週間準備期間 秋の交通安全運動	1日～7日 全国労働衛生週間		12/1～1/15 年末年始無災害運動				PCデスクトップへポスター表示、事務室内サインージ又はポスター掲示等
6)定期健康診断の実施 ★		○	○	○	○	○	○	○	○			結果票 労基署提出	
7)雇い入れ時健康診断の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	入団前後の3か月以内受診が対象
8)再検査受診の促進 ★				○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業医の再検査判定による
9)特定保健指導面談の促進 ★							○	○	○	○	○	○	協会けんぽの判定による
10)ストレスチェック ★				準備案内	実施	高ストレス者面談指導		集団分析集計		役員・衛生委員会への報告、全体結果の周知、検査結果労基署提出			
11)インフルエンザワクチン予防接種促進 ★							○	○	○	○	○		
12)産業医による安全衛生・健康保持増進講演会 ★							実施収録	○	○				10月内山産業医の講演会
13)メンタルヘルスセルフケア・ラインケア研修 ★									収録	○	○	○	12月吉野産業医研修動画収録又は監修
14)新任衛生推進者・事業場内メンタルヘルス推進担当者管理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	管理職登用時案内⇒講習受講⇒修了証等カオナビ登録
15)新入団職員雇入れ時安全衛生研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	入団時
16)女性特有の健康に関する研修 ★	○	○	○	○							○	○	
17)KENPOSを活用した健康保持増進企画の実施 ★	準備案内	○	○			準備案内	○	○		アンケート実施		集計結果報告	
18)健康・メンタルヘルスケア・卒煙応援★等の情報提供 WELLNESS NEWS LETTERの月次配信	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	健康支援/卒煙応援/「KENPOS」サイトの活用/産業医寄稿等
19)喫煙意識調査(アンケート) ★										準備案内	○	集計結果報告	
20)食中毒・感染症等注意喚起・対処法等の情報配信	花粉症		食中毒・熱中症				インフルエンザ・ノロウイルス					花粉症	その他 風疹・はしか・新型コロナウイルス感染症(通年)など
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
	活動スケジュール												